

平成13年11月2日

各位

会社名 株式会社エフアンドエム
(コード番号 4771 NJ)
本社 大阪府吹田市江坂町1-23-38
代表者名 代表取締役 森中一郎
問い合わせ先 取締役管理本部長 杉浦友泰
TEL 06-6339-7177

平成13年9月中間期業績予想の修正に関するお知らせ

平成13年9月中間期(平成13年4月1日~平成13年9月30日)業績予想につきまして、平成13年5月17日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

平成13年9月中間期業績予想の修正

(1) 単独(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,916	222	111
今回修正予想 (B)	1,864	181	55
増減額 (B - A)	52	41	56
増減率 (%)	2.7	18.5	50.5
<ご参考> 前中間期実績(平成12年9月中間期)	1,608	193	97

(2) 連結(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,946	205	102
今回修正予想 (B)	1,885	137	23
増減額 (B - A)	61	68	79
増減率 (%)	3.1	33.1	77.5
<ご参考> 前中間期実績(平成12年9月中間期)	1,608	188	95

業績修正予想の理由

(1) 単独

売上高につきましては、アウトソーシング事業の当中間期末会員数が、44,485人(前中間期末48,105人)と当社の計画を下回ったことが主因となり、前回予想を2.7%下回る見込みであります。

経常利益につきましては、当社アウトソーシング事業における売上高が当社の計画を下回ったことに加え、下半期より開始する予定である新たな業界への記帳代行サービス展開にかかる投資への支出が、前倒しで発生したために売上総利益率の低下につながり、前回予想を18.5%下回る見込みであります。

中間純利益につきましては、有価証券評価減・固定資産除却損による特別損失約6,000万円を計上予定のため、前回予想を50.5%下回る見込みであります。

(2) 連結

当社グループの売上高・利益につきましては、単独決算の修正予想を主因とし、連結子会社である株式会社中小企業M&Aセンター、関連会社であるチャレンジャー・グレイ・クリスマス株式会社において、上期に見込んでいた収益が下期以降にずれ込むため、前回予想を売上高3.1%、経常利益33.1%、中間純利益77.5%下回る見込みであります。

当下期以降の方針および施策について

当社グループでは、以上のような状況を踏まえ、以下の事項をおこなってまいります。

(1) アウトソーシング事業

当社アウトソーシング事業につきましては、生命保険営業職員の全体総数が昨年のデータでは30万人を下回り、前年より約2万人の減少となっております。このような状況の中、当社会員にも昨年来、生命保険会社退職に伴う解約が増加し、当中間期末会員数は44,485人(前中間期48,105人)となりました。現在の経済状況から見た場合、今期中に生命保険会社営業職員数が大きく増加することは予想し難く、同事業をとりまく環境も厳しい状況が続くものと予想されます。

当上期のこのような事業環境を鑑み、当社では来期以降の継続的な成長に耐えうる体制を築くために、当下期におきましては記帳業務体制の再整備を進め来期以降の大量処理に備えるとともに、生命保険会社営業職員以外の個人事業主マーケットへの事業展開に備え、人員の再配置及び育成に注力してまいります。

こうした施策に加え、每期発生する年末(12月)および年度末(3月)にかけた、解約増を考慮した結果、今期末顧客数は約35,000人になるものと予想致します。

生命保険会社営業職員以外の記帳代行サービス展開につきましては、下半期より全国に約240万人存在する不動産所得者に向けた記帳代行を開始致します。具体的には株式会社アパマンショップネットワーク(本社:東京都品川区西五反田2-28-2、代表取締役社長:大村浩次、コード番号:8889 NJ)と提携し、同社が不動産所得者に展開する記帳代行業務を、当社が記帳代行ノウハウをOEM供給する形で進め、今期2,000人の記帳代行を目標としております。

また今後は、不動産所得者及びその他個人事業主への展開を強化する一方、現在まで培った記帳代行ノウハウを活かして、法人向け記帳代行を進めていく所存でございます。

(2) エフアンドエムクラブ事業

エフアンドエムクラブ事業の当下期以降の施策といたしましては、会員企業(当中間期末会員数5,812社)の増加策として以前より課題としておりました、代理店販売制度を強化してまいります。エフアンドエムクラブでは、一部専門性が高く、サービスの品質保証の観

点から、代理店販売は遅れておりましたが、当下期からは各種の診断サービス及びASP等を新たに加えることにより、サービスメニューが拡充し販売チャネルを多様化するものになってまいりました。また、従来より無料で提供してきた総務のポータルサイト「e-somu」(<http://www.e-somu.com/>)につきましては、給与計算システム・スケジューラー機能を拡充するほか、コールセンターでの対応を付加した「e-総務club」(年間4万8千円、<http://www.e-fmclub.com/>)を開発するなど、対象企業の規模・属性に制約されないサービスを適時付加することで、会員企業獲得を進めてまいります。

当下期より本格的に開始した、事業所向けオフィス用品の通販事業「カウネット」の事業所登録を促進し、今期中にも2万事業所の登録を目標とし、来期以降の収益貢献を目指してまいります。

中間期末頃より本格的に開始したISO認証取得支援事業では、全国ISOセミナーを開催し、商品の紹介及び販売を進めてまいりましたが、当社の予想以上にISO取得ニーズがあったことから、10月よりISO支援事業部として独立いたしました。当社の新たな収益の柱にすべく、今期約5億円の売上高を目標としております。

エフアンドエムクラブ事業では以上のような施策を、今後も継続することで、中小企業のバックオフィス業務に関わる付加価値の高いサービスをバリュープライスで提供することに努め、顧客満足を高めるとともに当社の収益向上を図ってまいります。

平成14年3月期(通期)の業績予想について

平成14年3月期(通期)の予想につきましては、当下期にかけましては、新規事業であるISO支援事業及び連結子会社・関連会社の収益への貢献を見込み、単独・連結ともに現在のところ業績予想の修正はございません。

<ご参考>

平成14年3月期の業績予想(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

単独

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成14年3月期の業績予想	4,257	800	400

連結

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成14年3月期の業績予想	4,407	807	403

以上